

25-12 26.2.25

コナラを種子から

— 桐生定巳さんに訊く —

里山づくりでは古い大きくなった木を伐り、萌芽が出てくると余分の芽を剪ったりして育ててきた。今後はドングリから新苗を育てて、植樹する。鈴鹿の山では新苗は鹿に食べられてしまっている。こはまた鹿はいない。

5号公園に飛んできた種子が、芽をふくように落葉を掻かないといけない。

「爺さんは山へ柴刈りに…」

薪(たきぎ)とりをしなくなった今、冬の間の山の柴刈り落葉掻きが里山づくりには欠かせない。(でも正直寒う。)

<http://www.utsube.jp/>

ホームページをご覧ください。ボランティア活動がよくわかります。



とび入り参加した母子
徳国の4年生だといふ。榎木にドリルで穴をあけ、菌を木槌で
コンコン

2/23 (日) 9:00~11:00

間伐材を生かした椎茸栽培

桐生先生 石田 河辺 坂上 五家 鈴木(鉄)
渡部 鈴木(直) 菊田 (快) むぎのこさん

5号公園の山で間伐材を椎茸用に細断してコミエナセンターに運んで菌打ち。あの元気な石田さんも腰が痛いと言をあげる。

- 7月まで山の斜面に寝かせて、7月には雑木林の下の方に竹で組んだ置き場に移して立てかける。
- 去年菌を打ちこんだ木は？ボチボチ芽が出ていないか？



しつかり打ちこんでネ。でないところと菌が飛び出すヨ。やっぱり生きてくるのかなあ

	(日)						(土)
	1
3	2	3	4	5	6	7	8
MAR	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	(21)	22
	23/30	24/31	25	26	27	28	(29)

3月の予定

3/1 (日) 午後1:00~3:30 コミセン
専門家の話を聞こう。雨でもやる

「樹木の管理や機械の扱い方」など
伊東忠治さん(日置市議すいせん)の話

3/15 (土) 9:00~11:30
雨天は 3/16 (日) 5号公園 柴刈り

3/29 (土) 9:00~11:30
雨なら 3/30 (日) 5号公園の落葉掻き

まちづくり講座(内部)で 2/19
グリーンパトロールの活動発表求められる

河辺氏が出席して約10分間お話しした。
内部各地の自治会など地域活動の仲間が増えるとうい。(裏面を見て下さい。)



采女が丘団地グリーンパトロールの活動報告

グリーンパトの部隊



(1) 采女が丘団地の紹介と課題

采女が丘団地は、現在700世帯で2800名の住民が住み、団地造成がされてから22年が経過している。

この間団地の少子・高齢化はすすみ、インフラ施設の老朽化も著しくすすむ。

このような中で自治会は、道路や公園の清掃に努めるが、市の管理化にある街路樹や公園の高木や低木の剪定は放置状態にあった。

市の公園課は、「2年に1回位しか高木の剪定は出来ない実態にある」との説明であった。

自分たちの街は、自分たちで良くする以外にないという結論に達する。

(2) グリーンパトの組織化と街づくり

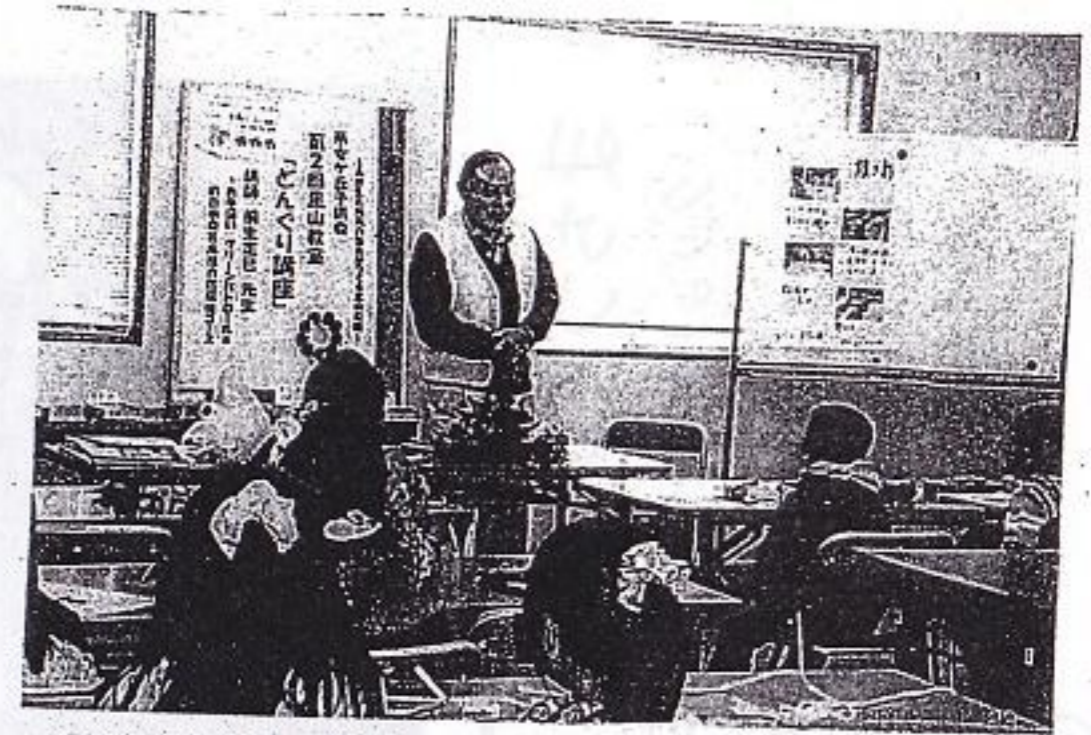
① グリーンパトロールの組織化

グリーンパトロールの組織化に向けて始めたことは、団地のメイン道路と外周道路のサツキの剪定に挑戦する。メイン道路は500m×往復=1000m。外周道路は1200mの合計2200mの剪定作業。

② 2年目にグリーンパトロールの加入を呼びかけ10名の仲間が集まる。個人で始まった活動も組織的なものとなり、大きく前進する。

③ 個性ある街づくりへの取り組みは(H20年~24年) 四日市市の支援を得て以下の「美しい街づくり」に挑戦する。

1) インフラ整備 → 住民の共有財産であるメイン・外周道路の剪定・整備。



① 子供会とどんぐり自然教室の開催



② 農芸高校と交番署への花の植樹

2) 高齢化を背景に/「楽しく散歩や公園巡りが出来る街づくり」を目指す。

① 2号公園をさくらの公園に

② 5号公園を見晴台公園に。里山公園に

③ 外周道路のあじさいロード化。

④ 交番署及び玄関道路の整備。

⑤ 子供会と自然教室の開催。

⑥ 四日市農芸高校のグリーンパト事業計画への参加。

<グリーンパトロール/広報部>

まちづくり講座

～地域活動の実践報告～

次世代へ美しい自然(川・花・みどり)をつなぐまち内部!

① うつべのホタルの里を育てる会

② 内部の花「スイセン」を育てる会

③ 采女が丘「グリーンパトロール」の活動

河辺さんが話した。

次世代へ多様な情報がつながるまち内部!

① 内部の地域情報は「うつべホームページ」の活動から!

社員の人が「グリーンパトの活動報告」も報告された。

5号公園 (南)